大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

1 概要

現在営業している店舗の隣接地を同一敷地とし、新たにホームセンターを出店する。それに伴い店舗面積、 施設の配置及び運営方法の変更を行う。(法第6条第2項)

2 届出の内容

届出年月日	平成24年4月13	8日						
	店舗名称		岩崎店・サンドラッグ小牧岩崎店・ア	トームセンターバロー小牧岩崎店				
店舗	店舗所在地	尾張北部都市	市計画事業小牧岩崎山前土地区画整	理事業地内68街区仮1-2 外3筆				
	名称	株式会社バ						
-a m +	代表者	代表取締役	世代正美					
設置者	住所		3市大井町180番地の1					
	備考	ほか1名						
	名称	株式会社バロー						
.ı. = ** *	代表者	代表取締役 田代正美						
小売業者	住所	岐阜県恵那	3市大井町180番地の1					
	備考	ほか1名						
	•		変更前	変更後				
	店舗面積		2,558 m²	13,018 m ²				
	E7 = 18	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり				
	駐車場	台数	146 台	536 台				
	F-> ±-> ±-> ±->	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり				
佐乳の町墨	駐輪場	台数	88 台	128 台				
施設の配置	## +DI +# =D	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり				
	荷捌施設	面積	373.65 m²	557.15 m²				
	廃棄物 保管施設	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり				
		容量	39.75 m³	85.95 m³				
	営業時間	開店	バロー(スーパー)・サンドラッグ午 前9時	バロー(スーパー)・サンドラッグ午 前9時 バロー(ホームセンター)午前6時 30分				
		閉店	バロー(スーパー)・サンドラッグ午 後9時30分	バロー(スーパー)・サンドラッグ午 後9時30分 バロー(ホームセンター)午後8時				
	駐車場利用	時間帯	午前8時30分から午後10時ま で	午前6時から午後10時まで				
施設の運営	E	数	3箇所	5箇所				
	駐車場出入口 	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり				
	荷捌時	間帯	荷さばき施設①・②午前6時から午後10時まで 荷さばき施設③午後10時から午前 0時まで	0時まで				
変更する理由			 :設置することによる、店舗面積の する事項の変更。	D合計及び施設の配置に関する				

3 参考事項

#b↓th ユエ f主	25 040 m²							
敷地面積	35,949 m ²							
建築面積	15,389 m ²							
延床面積	5,241 m ²							
業態	住•生活関連品専門店							
用途地域	準工業地域 第1種中高層住居専用地域 — — —							
備考	平成22年 2月25日 法第5条第1項届出 平成22年10月26日 開店 平成23年12月20日 法第6条第1項届出 (建物設置者・小売業者:株式会社バロー→株式会社バロー・株式会社サンドラッグ 店舗名称:(仮称)バロー岩崎店→バロー小牧岩崎店・サンドラッグ小牧岩崎店)							

4 基本的配慮事項

T. 1. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
配慮事項	記述事項
	都市計画及び中心市街地活性化基本計画等について情報収集し、検討する
深夜営業の対応	深夜営業は行わない
	地域住民等の理解が十分得られるよう説明・周知
テナントの履行確保	設置者と小売業者が同一のため不要
責任者の任命	店長を責任者として任命
予測乖離時の措置	再調査・再対策を検討の上、必要措置を実施
通年の臨時措置	特定日・イベント時などの繁忙時については交通整理員を配置
開店時の臨時措置	ホームセンター開店時には交通整理員を配置
	配慮事項 まちづくり計画の検討 深夜営業の対応 住民説明会の開催 テナントの履行確保 責任者の任命 予測乖離時の措置 通年の臨時措置

- 5 施設の配置及び運営方法に関する事項
 - 1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮
 - (1) 交通に係る事項

 - ア 駐車場の必要台数の確保 (ア) 小売店舗の必要駐車台数 a 指針による算出

行政人口	店舗面積	日来客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域 の場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	必要駐車台数
153,487人	13,018 m ²	950	14.40%	770 m	70.00%	2.15 人	1.52	879 台

総駐車場台数	従業員等駐車場台数	業務用駐車場台数	_	搬出入用駐車場台数	_	併設施設駐車場台数	_	来客用駐車場台数	評価
563 台	27台	0台		0台		0台	_	536 台	Δ

- b 指針によらない「特別な事情」による算出
- ①バロー小牧岩崎店・サンドラッグ小牧岩崎店の必要駐車台数は、 現状の駐車場の調査結果を用いて算出を行った。

バロー小牧岩崎店・サンドラッグ小牧岩崎店 駐車台数調査結果

駐車場	平成23年	平成23年
時間帯	12月18日(日)	12月15日(木)
9:00~10:00	26	-
10:00~11:00	110	68
11:00~12:00	122	79
12:00~13:00	102	72
13:00~14:00	73	60
14:00~15:00	72	58
15:00~16:00	97	67
16:00~17:00	94	76
17:00~18:00	94	61
18:00~19:00	84	53
19:00~20:00	47	45
20:00~21:00	28	40
最大	122	79

バロー小牧岩崎店・サンドラッグ小牧岩崎店 必要駐車台数

	平成23年12月18日(日)	平成23年12月15日(木)							
	駐車台数	駐車台数							
(a)最大駐車台数	122台	79台							
(1)調査日ポスレジ通過客数	2,445台	1,709							
(2)去年の最大通過客数		2,776							
(b)ポスレジ比率 (2)/(1)	1.14	1.62							
必要駐車台数 (a)×(b)	139台	128台							

②ホームセンターバロー小牧岩崎店の必要駐車台数は、 ホームセンターバローの単独店での調査結果を用いて算出を行った。 調査日:平成23年6月4日(土)

調宜口:十八23年0月4口(エ /				
調査項目	ホームセン ターバロー 桃花台店 店舗面積 4,833㎡	ホームセン ターバロー 池田店 店舗面積 5,824㎡	ホームセンター バロー 小牧岩崎店 必要駐車台数 算出用の数値	備考
SA:来客者数(人)	3,707	2,314	1	
店舗面積当りの日来客数 (人/千㎡) (来客者数÷店舗面積)	767	397	767	調査結果より必要台数の数値の 大きくなる桃花台店のデータを使 用 調査結果の来客数/店舗面積
B:ピーク率(%)	11.57	12.58	12.58	調査結果より必要台数の数値の 大きくなる池田店のデータを使用
C:自動車分担率(%)	63.8	84.8	84.8	調査結果より必要台数の数値の 大きくなる池田店のデータを使用
D:平均乗車人員(人)	1.49	1.40	1.40	調査結果より必要台数の数値の 大きくなる池田店のデータを使用
E: 平均駐車時間係数	0.30	0.29	0.65	調査結果より必要台数の数値の 大きくなる桃花台店のデータを使 用し、データ使用の店舗面積との 比率を用いて算出した (10,460㎡/4,833㎡)×0.3
必要駐車台数 (SA×B×C÷D×E)	55台	51台		

項目	ホームセンターバロー小牧岩 崎店 店舗面積10,460㎡
S:店舗面積	10.46千/㎡
A:店舗面積当りの日来客数(人/千㎡)	767
B:ピーク率(%)	12.58
C:自動車分担率(%)	84.8
D: 平均乗車人員(人)	1.40
E: 平均駐車時間係数	0.65
必要駐車台数 (A×S×B×C÷D×E)	397台

店舗全体の必要駐車台数

	~
店舗名	必要駐車台数
バロー小牧岩崎店・ サンドラッグ小牧岩崎店	139台
ホームセンター バロー小牧岩崎店	397台
合計	536台

上記から必要駐車台数を536台とした。

(イ)小売店舗に併設施設を含めた必要駐車台数

a 指針の参考式による算出 なし

イ 駐車場の位置及び構造等

1平面自走オペレーター:無	2平面自走オペレーター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
2箇所	0箇所	0箇所	0箇所	580 台

ウ 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

	2 ME 1 200 PE 10 ME 10 M											
敷	種	別 1	収容台数 4	15 台	歩行者動線	分離	騒音配慮	アイドリン		ママイドリ アイドリ	ングスト	ップ
地		出入口数		道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価
内	東	1箇所	市町村道	11.4m	あり	57m	0m	204	双方向	左折のみ	あり	0
LA	西	1箇所	市町村道	6m	なし	13.7m	0m	-	双方向	左折のみ	あり	0
馬主	南	3箇所	市町村道	12m	あり	5m	0m	376	双方向	左折のみ	あり	0
車	北	なし	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-
場	場 交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備											

	種	別 1	収容台数 1	21 台	歩行者動線	分離	騒音配慮	アイドリン	グストップ排が	マイドリ	ングスト	ップ
屋		出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価
上	東	なし	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	なし	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-
駐	南	なし	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-
車	北	なし	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-
場	場交通整理員等の配置なし											

	駐車場法の基準	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理
評価	0	0	0	0	0

エ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交通飽和度等の検討)

(ア)交通飽和度の検討

(厂)文理即							
			休日			平日	
		現 況	開店後	評価	現 況	開店後	評価
山林田地士	飽和度	0.388	0.486	0	0.456	0.542	0
岩崎団地南 交差点	将来交通量/可能交通容量	0.661	0.711	0	0.691	0.797	0
又左点	ピーク時間帯		16時台			17時台	
- 一 	飽和度	0.229	0.332	0	0.286	0.389	0
岩崎団地南西側 交差点	将来交通量/可能交通容量	0.383	0.483	0	0.442	0.538	0
又左点	ピーク時間帯		15時台			17時台	
	飽和度	0.480	0.688	0	0.468	0.643	0
南岩崎台交差点	将来交通量/可能交通容量	0.555	0.786	0	0.612	0.738	0
	ピーク時間帯		12時台			18時台	
	飽和度	0.209	0.231	0	0.205	0.226	0
向公園北交差点	将来交通量/可能交通容量	0.345	0.373	0	0.313	0.340	0
	ピーク時間帯		16時台			17時台	
	飽和度	0.452	0.532	0	0.509	0.613	0
味岡口交差点	将来交通量/可能交通容量	0.620	0.686	0	0.756	0.814	0
	ピーク時間帯		15時台			17時台	
山口(4) 南側六	飽和度	_	_	0	_	_	0
出口(c)南側交 差点	将来交通量/可能交通容量	遅れ非常に小	遅れ非常に大	Δ	遅れ非常に小	遅れ非常に大	Δ
左点	ピーク時間帯		17時台			17時台	

(近隣店舗出店後)

	1久/						
			休 日			平日	
		近隣店舗出店後		評価	近隣店舗出店後		評価
山林田地士	飽和度	0.486		0	0.542		0
岩崎団地南 交差点	将来交通量/可能交通容量	0.711		0	0.797		0
又左点	ピーク時間帯		16時台			17時台	
山林田地去王伽	飽和度	0.332		0	0.389		0
岩崎団地南西側 交差点	将来交通量/可能交通容量	0.483		0	0.538		0
文左点	ピーク時間帯		15時台			17時台	
	飽和度	0.688		0	0.643		0
南岩崎台交差点	将来交通量/可能交通容量	0.786		0	0.738		0
	ピーク時間帯		12時台			18時台	
	飽和度	0.247		0	0.233		0
向公園北交差点	将来交通量/可能交通容量	0.296		0	0.354		0
	ピーク時間帯		16時台			17時台	
	飽和度	0.564		0	0.617		0
味岡口交差点	将来交通量/可能交通容量	0.828		0	0.831		0
	ピーク時間帯		15時台			17時台	
出口(2) 南側衣	飽和度		_			_	
出口(c)南側交 差点	将来交通量/可能交通容量	遅れ非常に大	_	Δ	遅れ非常に大	_	Δ
	ピーク時間帯		17時台			17時台	

※周辺道路の混雑を回避するための対策等

- ・チラシなどに案内図を記載し、来客車両のスムーズな誘導に努める。
- ・出庫方向を路面表示で示し、左折出庫及び奥の細街路に進入しないように周知する。 ・周辺道路及び交差点に対する負担が最も小さくなるよう経路を設定。
- ・店舗南東側ルートからの来店車両に対して、店舗南東角のホームセンター棟外壁に入庫案内看板を設置して、出入口 (e)への入庫案内を行う。
- ・E-2ゾーンへの退店車両に対して、店舗南東角のホームセンター棟外壁に出庫経路案内看板を設置し、向公園北交差点を西から南へ右折するよう誘導案内を行う。
- ・出口(c)付近の混雑時には、整理員が他の出口から出庫するよう誘導を行う。また、出口(c)付近に看板を設置して混 雑時には他の出口を利用するよう促す。なお、継続して混雑するようなことがあったら、警察と協議を行い、出口(c)の 運用方法と誘導経路の見直しを行う。
- ・出口(c)から出庫する車両に対し、出口(c)付近に看板を設置し、店舗南側市道へ右折流入する際に対向車の通行の 妨げにならないよう道路の左端に寄って停止するよう案内を行う。

オ 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	スーパー棟南側に2箇所、ドラッグ棟東側に1箇所、ホームセンター棟北側 に1箇所、南側に1箇所
駐輪場の収容台数	128 台
標準収容台数	372 台
収容台数根拠	バロー小牧岩崎店・サンドラッグ小牧岩崎店の必要台数は指針から算定 ホームセンターバロー小牧岩崎店についてはホームセンターバロー桃花台 店の実績から必要台数を算定

位置評価	台数評価
0	0

カ 自動二輪車の駐車場の確保

	PIE IVIV		
自動二輪車駐車場の確保	確保	収容台数	10台
位置及び箇所	スーパー棟南側	駐輪場横に1筐	i所、ホームセンター棟北側駐輪場横に1箇所

位置評価	台数評価
0	0

キ 荷捌施設の整備等

(ア)荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力	
敷地内	混在	229.65m²	あり	20分	2台	2台	0	荷さばき施設①
敷地内	混在	119m²	なし	20分	1台	2台	0	荷さばき施設②
敷地内	混在	25 ㎡	あり	15分	1台	1台	0	荷さばき施設③
敷地内	混在	153.5m²	なし	15分	2台	7台	0	荷さばき施設④
敷地内	混在	30m²	あり	15分	1台	1台	0	荷さばき施設⑤

(イ)計画的な搬入

	(I / H I I I I I	O- 1/1X / -						
	搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価	
1	0:00~11:00	3台	17:00~18:00	6:00~7:00	なし	なし		荷さばき施設①
	搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価	
	9:00~10:00	2台	17:00~18:00	12:00~13:00	なし	なし	0	荷さばき施設②
	搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価	
	23:00~0:00	1台	17:00~18:00	23:00~0:00	なし	なし	0	荷さばき施設③
	搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価	
1	0:00~11:00	7台	17:00~18:00	6:00~7:00	なし	なし	0	荷さばき施設④
	搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価	
	23:00~0:00	2台	17:00~18:00	23:00~0:00	なし	なし	0	荷さばき施設⑤

ク 経路の設定等

(ア) 車両関係

a 来客車関係

案内表示の設置	交通整理員の配置	情報提供	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路
あり	配置	チラシ配布	非回避	非回避	回避	なし

b 搬出入車両関係 通学路との交錯 登下校時間の運行 登下校時間の交通整理員 ※非配備の場合等の対応

バス・タクシー等交通機関関係 停車場の確保

バス・タクシー等の停留所なし

d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係

あり

クアンドライド事業等への協力 事業なし

評価

評価

(イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
必要なし	なし	必要なし

配備

(ウ) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施	実施

評価 0

(エ) 防災・防犯対策への協力

a 防災への協力

	171	
避難場所の提供	物資の緊急提供	その他
締結可能	締結可能	バローに関しては愛知県と協定を 平成20年5月27日付けで結んでお ります。

b 防犯への協力

	7.7	
夜間照明の配置	警備員等の巡回	その他
配慮あり	あり	

評価

- 2 生活環境悪化防止関係
- (1) 騒音発生に係る事項
- ア 騒音問題対応策
- (ア)一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	なし	なし	給排気ファン	なし	なし	-
西方向	6 m	なし	給排気ファン	なし	なし	-
南方向	12 m	なし	来客車両	なし	なし	-
北方向	6 m	なし	来客車両	なし	なし	-

遮音壁の影響 遮音壁設置なし

(人) 労業活動の軽辛対等

(1/ 古未泊到仍融日对宋	
早朝・深夜荷捌きの有無	あり
荷捌施設建築計画面での配慮	荷さばき作業スペースを十分に確保し、作業時間の短縮を図る
	搬入車両作業時のアイドリング禁止の徹底、作業人員への騒音抑止意識を 徹底する
放送設備使用面での配慮	屋外放送なし

(ウ)付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

() / 11 ii) ii) iii) ii) ii) ii) ii) ii) ii)								
冷却塔、室外機等からの騒音配慮	周辺への騒音の影響が少なくなるよう設置位置を配慮、低騒音型機器の導入							
給排気口等からの騒音配慮	低騒音型機器の導入							
駐車場からの騒音配慮	段差をなくした施設計画、アイドリングストップ等の表示板の設置							
廃棄物収集作業等に伴う騒音配慮	保管施設を屋内に設置し回収時の作業音を抑制、早朝・深夜の作業回避							
経年劣化等の事後対策	機器周辺の防音措置の強化、機器の配置の見直し・更新							

(工)併設施設における騒音対策

施設面の騒音配慮	併設施設なし
運営面の騒音配慮	併設施設なし

イ 騒音の予測評価

	一 四五日 ♥ノ], [2], [1]										
予	定常騒音	空調機室外機	50	冷却塔		給排気口	83	変電施設	浄化槽	ポンプ		
測	上 市 織 日	冷凍機室外機	6	キュービクル	3	給湯器	2					
対	変動騒音	自動車走行	0	後進警報ブザー	0	台車走行	0	BGM	アナウンス			
象	涿	ゴミ収集作業	0	アイト゛リンク゛								
騒	騒 音 衝撃騒音	荷降し音		台車走行								
音												
建物	建物の構造(高さ) スーパー棟 鉄骨造平屋建(9.8m)、ドラッグ棟 鉄骨造平屋建(8.15m) ホームセンター棟 鉄骨造平屋建(13.0m)											

(ア)等価騒音レベル予測

	() / 守 岡殿日レーバレー 原				
		Α	В	O	D
	用途地域	第1種中高層住居専用地域	第1種中高層住居専用地域	第1種中高層住居専用地域	準工業地域
	昼間基準値	55 dB	55 dB	55 dB	60 dB
	夜間基準値	45 dB	45 dB	45 dB	50 dB
設	昼間等価騒音レベル	50.3 dB	53.9 dB	40.6 dB	52.8 dB
置	評 価	0	0	0	0
者	夜間等価騒音レベル	33.5 dB	32.7 dB	32.9 dB	34.1 dB
111	評 価	0	0	0	0
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
ᅏ	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当

		E	F	G
	用途地域	準工業地域	準工業地域	第1種住居地域
	昼間基準値	60 dB	60 dB	55 dB
	夜間基準値	50 dB	50 dB	45 dB
設	昼間等価騒音レベル	47.1 dB	50.8 dB	52.8 dB
置	評 価	0	0	0
者	夜間等価騒音レベル	34.9 dB	29.9 dB	24.7 dB
13	評 価	0	0	0
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当
木	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当

※基準値を超えた場合の対応等 基準値は下回っておりますが、苦情があった際は対応致します。

(イ)夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無 無								
	C業地域で住居系地域との境界線を50m以内	に有するか否か				***		
上記A・Bの具体的内容								
		а	b	C	d			
	用途地域	準工業地域	第1種中高層住居専用地域	準工業地域	準工業地:	域		
	基準値を5dB減ずる要因	なし	なし	なし	なし			
	基準値	50dB	40dB	50dB	50dB			
⊕几	定常騒音の騒音レベル	34.1dB	33.4dB	30.7dB	46.8dB			
設置者	評 価	0	0	0	0			
中	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	43.9dB	30.9dB	86.7dB	45.8dB			
11	評 価	0	0	Δ	0			
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当			
示	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当	妥当	妥当			

		е	f	c'
用途地域		準工業地域	準工業地域	準工業地域
	基準値を5dB減ずる要因	なし	なし	なし
	基準値	50dB	50dB	50dB
設	定常騒音の騒音レベル	47.9dB	29.5dB	30dB
置	評 価	0	0	0
者	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	26.4dB	43.7dB	62dB
18	評 価	0	0	Δ
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当
示	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	妥当	妥当	妥当

※基準値を超えた場合の対応等

本金年にと起えた場合の内心守 基準値は予測地点c以外では下回っておりますが、予測地点cにおいてのみ、荷さばき車両走行音の影響により基準値を超過しています。地点cの住居前である地点c'で暗騒音を夜間荷さばきを行う時間である22時台と23時台に測定した結果、LA5で22時台は69.7dB、23時台は65.9dBでありました。

上記のことから、予測地点o'においては予測結果が暗騒音を下回っていますが、周辺住民の方からご意見があった場合には誠意を持って速やかに対応いたします。

(2) 廃棄物関係

ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮 定期的に清掃を行い、悪臭の発生を抑制する 衛生問題関係配慮 スチール製の保管施設とし、密閉性を確保

(ア)小売店舗の必要保管容量

a 指針に分類される廃棄物等

(スーパー棟)							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用		1日	0.359 t	0.10 t/m	3.59 m ³	変更なし	0
金属製廃棄物用	19.35 m ³	7日	0.012 t	0.10 t/m³	0.84 m ³	変更なし	0
ガラス製廃棄物用		7日	0.010 t	0.10 t/m³	0.70 m ³	変更なし	0
プラスチック製廃棄物用		1日	0.035 t	0.01 t/m³	3.50 m ³	変更なし	0
生ごみ用	14.40 m³	1日	0.292 t	0.55 t∕m³	0.53 m ³	変更なし	0
その他可燃性廃棄物用	14.40 111	1日	0.093 t	0.38 t∕ m³	0.24 m	変更なし	0
合計	33.75 m ³	-	-	-	9.40 m	-	0
(ドラッグ棟)							
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廢棄物田		1日	0 173 +	$0.10 \pm /m^3$	1 73 m	変面か!	$\overline{}$

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用		1日	0.173 t	0.10 t/m	1.73 m ³	変更なし	0
金属製廃棄物用		7日	0.006 t	0.10 t∕m³	0.42 m	変更なし	0
ガラス製廃棄物用	6.00 m³	1日	0.005 t	0.10 t/m³	0.05 m ³	変更なし	0
プラスチック製廃棄物用		1日	0.017 t	0.01 t/m³	1.70 m ³	変更なし	0
生ごみ用		1日	0.141 t	0.55 t∕ m ³	0.26 m	変更なし	0
その他可燃性廃棄物用		1日	0.045 t	0.38 t∕ m³	0.12 m	変更なし	Ó
合計	6.00 m	_	_	_	4.28 m	_	Ó

(ホームセンター棟)

T-47 0 0				01.111.4	v = 10 # - 1	[[= == / ==
取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用		1日	1.297 t	0.10 t/m³	12.97 m ³	変更なし	0
金属製廃棄物用		7日	0.055 t	0.10 t/m³	3.85 m ³	変更なし	0
ガラス製廃棄物用	46.20 m³	7日	0.045 t	0.10 t/m³	3.15 m ³	変更なし	0
プラスチック製廃棄物用		1日	0.133 t	0.01 t/m³	13.30 m ³	変更なし	0
生ごみ用		1日	1.103 t	0.55 t∕ m³	2.01 m ³	変更なし	0
その他可燃性廃棄物用		1日	0.565 t	0.38 t/m³	1.49 m ³	変更なし	0
合計	46.20 m	_	_	_	36.77 m ³	_	0
保管日数の設定根拠 既存の実績に基づく							
見かけ比重変更の理							
指針と異なる算定式の位	【指針と異なる算定式の使用 変更なし						

b その他の廃棄物等

なし

(イ) 小売店舗以外の施設の必要保管容量

a 飲食店の廃棄物等

なし

b 小売店舗以外の施設の廃棄物等(廃棄物等の保管場所が小売店舗と同一の場合) なし

(ウ)小売店舗から排出される廃棄物の増減要因

廃棄物排出量を 減少 させる要	因	廃棄物排出量を 増加 させる要	因		
ダンボール不使用納品の実施	なし	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり		
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	あり		
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	あり		
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	なし		
その他	なし	その他	なし		

※その他廃棄物減量化及びリサイクル等に係る取組み

- ・スーパーにて、店舗にトレー・牛乳パック・ペットボトルの回収ボックスを設置し、リサイクル処理を実施します。
 ・スーパーにて、マイバッグ・マイバスケット制度を実施し、レジ袋を有料化することで減量化に努めます。
 ・廃棄物は分別収集を徹底し、リサイクル化及び減量化に努めます。
 ・食品廃油は、回収業者を通して製造メーカーで割れなどの原料に利用します。

- ・店舗では、ダンボール・ペットボトル等の再資源化を図り、通函の利用により廃棄物削減に努めます。

(工) 廃棄物保管施設の位置・構造

	(工/疣未物体目心故の世世 神足	
位	種類・処理方法ごとの分別の実施	分別の徹底、リサイクル化及び減量化に努める
置	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	夜間及び早朝作業は控える
構	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	lali
造	生ゴミ保管施設の密閉性の確保	lあり

イ 廃棄物等の運搬や処理について

1 廃業物等の建誠や処理につい	
十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	三和清掃㈱ (02300005416)他
運搬業者・処理業者に対する情報提供	
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	はし

ウ その他廃棄物関連対応策について

食品加工場等からの悪臭防止対策	定期的に清掃を行い、悪臭の発生を抑制する。また、換気扇フィルターを定期的に交換し悪臭を防ぐ。
併設施設からの悪臭防止対策	なし

(3) 街づくり等への配慮

		カンマナー (V) HI /心		
	街並みづくり等への配慮	緑地を配置し、美観に考慮すると同時に清掃・美化活動を実施します。		
市町村等の公的計画への協力 市町村からの要請に対して協力致します 。		市町村からの要請に対して協力致します。		
		屋外照明については、近隣の民家に直接あたらないよう配慮します。広告塔照明については、周辺環境に配慮し、必要以上の電飾を避けます。		
	敷地内の緑地計画	緑地については敷地の1.79%を計画しています。		

評価

出店地連絡会議の意見概要	対応		
通学路及び駐車場における適切な安全対策を講じられたい。	下校時は現在と同様に交通整理員の配置を行いますが、登校時については開店後の状況をみて交通整理員の配置を検討致します。また、午前6時からの駐車場出入口の利用についても開店後の状況をみて一部閉鎖するかを検討するように致します。		
	< その後の対応状況 > 登校時の交通整理員の配置については、開店後の状況をみて配置を検討するとしていましたが、ホームセンターオープン後しばらくの間は、登校時にも交通整理員を配置し、状況を把握してその後の対応を検討します。 午前7時から午前8時の登校時については、ホームセンター資材館のみの営業のため、当社他店の実績から来客車両は1時間に20台程度と少なく考えておりますが、オープン後の状況を把握してその後の対応を検討します。 また、北東側に新たに設置する出入口にも同様の対応を行います。		
周辺住民に配慮した早朝の騒音対策を適切に実施されたい。	午前6時台からの荷さばきについてはアイドリングストップと作業時の静穏化を徹底するように致します。駐車場内においては、アイドリングストップ看板の設置による周知を致します。 また、午前6時からの駐車場出入口の利用についても、開店後の状況をみて一部閉鎖するかを検討するように致します。		
緑化率の向上等、環境への適切な配慮を継続的に努められたい。	緑化面積が増加できるか検討を行います。また、環境への適切な配慮を継続的に行うように致します。 <その後の対応状況> 計画地が区画整理事業地であるため、小牧市と緑化面積の増加について協議を行った結果、ホームセンター南側に緑地を144.38㎡追加設置することになりました(緑化率1.39%→1.79%)。また、LED照明の設置、太陽光発電パネルの設置に向けた対応など、環境への適切な配慮を継続的に行うように致します。		
市町村の意見概要	対応		
意見なし	_		
住民等の意見の概要	対応		
意見なし	_		
県の:	意見案		
	しなし		
県の意見に至る考え方			
出店地連絡会議及びその後の対応における設置者の対応は概ね妥当なものと考えられる。			